

順天堂大学大学院医療看護学研究科・医療看護学部国際交流委員会

国際交流セミナー

転倒による外傷を減らすための ベスト・プラクティス

“Best Practices in Reducing Falls and Fall Related Injury”

* 講演は逐次通訳がつきます



パトリア・クイグリー 博士

Patricia A. Quigley, PhD, MPH, ARNP, CRRN,
FAAN, FAANP

第8退役軍人統合医療サービス・ネットワーク
患者安全センター研究所副所長

Associate Director Veterans Integrated Service

Networks 8th Patient Safety Center of Inquiry

パトリア・クイグリー博士は、研究活動の一方で、ジェームズA.ヘーリー退役軍人病院でリハビリテーション専門看護師として臨床に従事しています。看護学博士と公衆衛生学修士を取得された南フロリダ大学では非常勤で看護教育にも携わっています。主な研究テーマは転倒の予防から運動などの介入の効果を検証しながらリハビリテーションまでケアの継続を管理することです。講演では、転倒予防に関する最新の研究動向と外傷予防の対策についてお話していただきます。博士はこれまで米国看護協会やthe Sigma Theta Tauなどから優れた看護研究によって表彰されています。2010年には、the American Organization of Nurse Executives (AONE) よりリンドン・エイケンやパトリア・ベナーも受賞したNurse Researcher Awardを受賞しています。

開催日時：2013年**9月25日(水)17:00~19:00**

開催場所：順天堂大学 医療看護学部 **12教室**

参加費：無料

アクセス：JR京葉線「新浦安」駅下車 バス10.19番 10分

問い合わせ先：順天堂大学医療看護学部(担当：関口)

TEL :047-355-3111

Email :j-nurse@juntendo.ac.jp